

令和8年度 第3回 技術研修会 プログラム

- 1 開催日 令和 8年 7月 23日(木)
 - 2 場 所 北九州市生涯学習総合センター 31学習室
北九州市小倉北区大門一丁目6番43号
 - 3 受 付 13:00 より
 - 4 研 修 13:30～16:50 [4部構成]
- ※ 1部、2部 賛助会員 日本乾溜工業株式会社 コーディネイト

【第1部】災害復旧等で検討可能な資材・工法の活用について

研修時間 : 13:30～14:10(質疑応答含む)

講 師 : (株)ジオシステム(講師:調整中)

災害復旧に特化した擁壁をテーマに、災害復旧事業における工法のポイントや施工事例について解説します。合わせて、測量・設計・工法提案を一体的に行う対応体制について、事例を含めて解説します。

【休 憩】～14:20

【第2部】防草対策や景観的な舗装で検討可能な資材・工法の活用について

研修時間 : 14:20～15:00(質疑応答含む)

講 師 : 日鉄スラグ(株)(講師:調整中) ・ 日本乾溜工業(株)(講師:調整中)

近年、人件費の上昇や地球温暖化の進行など業務環境は大きく変化しており、限られた予算内で効率的かつ持続的な維持管理が重要になっています。この中で、維持管理の最適化やライフサイクルコストの縮減、景観等を目的とした「防草対策」に着目し、資材や工法の特徴、その事例について解説します。

【休 憩】 :～15:10

【第3部】シールド工法用セグメントとセメノン(ジオポリマーコンクリート)について

研修時間 : 15:10～15:40(質疑応答含む)

講 師 : (株)IKK (講師:調整中)

シールド工法でトンネルの壁面材として、シールドマシン内で組立てるプレキャストセグメントについて、その種類と適用条件等を解説します。

また、セメントを使用しないジオポリマーコンクリートとして開発されたセメノンについて、開発の背景や特徴を解説します。

【休 憩】～15:50

【第4部】道路の“お困りごと”解決提案

研修時間 ： 15:50～16:50

講 師 ： 日之出水道機器(株)(講師:調整中)

研修では、道路施設の維持管理の課題解決策として有効な資材や工法について解説します。

① 鋳鉄製グレーチング(GRU／GRL)

坂道や海岸部の多い北九州市における横断側溝、縦断側溝グレーチングの課題(ガタツキ騒音、腐食) 解決および道路の冠水対策につて解説します。

② 基礎杭

軟弱地盤や地下狭隘等に要因からコンクリート基礎が使用できない箇所での標識類、構造物の基礎杭工法による課題解決を解説します。

③ 根上り防止保護ユニット

街路樹の経年に伴う「根上り」を防止し、快適な歩道空間を維持するためのシステムを解説します。